



2023年7月28日

各 位

会 社 名 **株式会社ツルハホールディングス**

代表者名 代表取締役社長 鶴羽 順
(コード番号 3391 東証プライム)

問合せ先 執行役員管理本部長 村上 誠
(TEL 011 - 783 - 2755)

議決権行使助言会社 ISS 社の推奨レポートに関する当社取締役会の見解

当社は、本年8月10日開催予定の当社定時株主総会（以下「本定時株主総会」といいます。）に対し、OASIS INVESTMENTS II MASTER FUND LTD.（以下「オアシス」といいます。）から株主提案（以下「本株主提案」といいます。2023年6月14日付「[株主提案に関する書面受領等のお知らせ](#)」をご参照ください。）を受けていますが、同年7月7日付「[株主提案に対する当社取締役会意見に関するお知らせ](#)」（以下「7月7日付当社プレスリリース」といいます。）、同日付「[株主提案に対する当社取締役会の説明資料](#)」（以下「7月7日付当社補足資料」といいます。）、及び同月28日付「7月19日のオアシス開示資料に対する当社取締役会の見解」（以下「7月28日付当社プレスリリース」といいます。）にて公表したとおり、当社取締役会は、当社の健全で持続的な成長を実現し、中長期的な企業価値の向上、ひいては株主共同の利益向上を果たしていくために適切かつ最善と判断する取締役候補者に関する選任議案を本定時株主総会に提案するとともに、本株主提案の全てに反対する旨を決議しております。

このような状況の下、当社は議決権行使助言会社である Institutional Shareholder Services Inc.（以下「ISS社」といいます。）との対話の機会を設け、「7月7日付当社プレスリリース」及び「7月7日付当社補足資料」に関してご説明いたしました。しかしながら、当社は、ISS社が、本定時株主総会における議案について、本株主提案のうち役員報酬に係る議案等の一部の株主提案には反対行使推奨をしているものの、取締役選解任に関する株主提案については賛成行使推奨をし、会社提案に係る一部の取締役候補者に反対行使推奨をする旨の議決権行使推奨レポート（以下「本推奨レポート」といいます。）を発行した事実を認識しました。

当社としましては、本推奨レポートの内容はオアシスによる誤った認識に基づく一方的かつ恣意的な主張を前提としているものと考えており、大変遺憾です。

また、事実誤認に依拠した内容が多数見受けられ、他方において、これらについての当社側の説明が一切考慮されていないため、本推奨レポートが株主の皆様には正確な情報に基づいて議決権を行使いただくことの障害となる可能性があることを憂慮するものです。

本株主提案に対する当社取締役会の意見及び見解に変更はなく、**当社取締役会は、引き続き、本株主提案の全てに反対しております。**

当社といたしましては、ISS 社に当社取締役会の意見を正確にご理解頂けず、大変残念ではございますが、株主の皆様におかれましては、「7月7日付当社プレスリリース」、「7月7日付当社補足資料」及び「7月28日付当社プレスリリース」を今一度ご覧頂き、当社取締役会意見をご認識いただいた上で議決権行使判断を頂きますよう、お願い申し上げます。

以 上

※本プレスリリースは、皆様に対して、当社の考えをご理解いただいた上で議決権を行使していただくことをお願いするものであり、当社又は第三者にその議決権の行使を代理させることを勧誘するものではありません。